

CEFR-J レベル

A1.2

技能

Spoken Production

Can Do descriptor

前もって発話することを用意した上で、限られた身近なトピックについて、簡単な語や基礎的な句を限られた構文を用い（原文ママ）、簡単な意見を言うことができる。

テスト・タスク

お世話になった ALT の先生が帰国することになり、あなたが入っている国際交流クラブで、お別れのプレゼントを贈ることになりました。候補としてお箸（chopsticks）と浴衣（yukata）があがっています。あなたはどちらがよいと思いますか。理由をそえて述べてください。準備時間は 1 分、話す時間は 30 秒です。

解答例

I think chopsticks make a nice gift. She loves Japanese food, so she will use them every day.

採点基準

- A: 簡単な構文を用いて、贈り物を選んだ理由を述べている。誤りがあっても意思疎通にほとんど影響がない軽微なものである。
- B: 簡単な構文を用いて、贈り物を選んだ理由を述べている。意味は伝わるが、誤りや日本語の混在により、聞き手に多少負担がかかる。
- C: 贈り物を選んだ理由について、何か話そうとしているものの、理由になっていない。
- D: どちらの贈り物を選んだか述べているが、その理由を述べていない。
- (A: 当該レベルより上、B: ちょうど当該レベル、C: 当該レベルに少し届かない、D: 当該レベルに全く届かない)

開発段階

第 1 期（作成） 第 1 期（実施） 第 1 期（分析）

第 2 期（改訂） 第 2 期（実施） 第 2 期（分析）

メモ

採点基準を満たしていれば、必ずしも 30 秒間話し続ける必要はない。なお解答例を、聞き手が多少努力すれば理解できる程度の発音で話せれば、A 評価である。

開発担当者

高田 智子